

平成23年4月
四條畷学園小学校

22年度 自己評価（教職員）の結果について

本校では、教員に対する自己評価項目と、保護者や高学年児童向けの項目をほぼ同じものにして、比較検討を続けております。

学習面についての集計では、「授業をよりよいものへと改善していこうとする教員の姿勢」が見えております。本校では昨年公開授業研究会を実施し、教育に携わる方々から貴重なご意見を賜りました。本年度はそれらの意見を下敷きにした校内研究授業を多く実施し、教職員のスキルアップをはかり、学級でのばらつきがない進捗と単元目標到達をめざします。

特に言語力、コミュニケーション能力の育成に力を入れ、「書き、まとめる」「書いて考える」「書いて交流する」授業を中心として学習を進める計画を立てております。

前年度に引き続き、躰面の強化にも力を入れます。児童、保護者に躰の指針、「そつぎょうするまでに みんなが できるようになること」を配布し、常にその指針に立ち返る指導を継続します。年間に2回、道徳の時間を利用した「マナーふり返り」の時間を設定し、自己評価を促すことによって、自律を手助けしていこうと考えております。校内で、どの教員も同等の躰指導ができるよう、教員間の話し合いや相互評価の機会を増やしてまいります。また、教職員の「模範としての自覚」をさらに高めるため、教職員間での申し合わせ事項を追加いたしました。

昨年度、より統一のとれた成績通知をめざし、成績通知の形式を一部変更しました。本年度は、新しい形式の検証と、学級通信、学年通信の見直しを教員に徹底し、より保護者の皆様の期待に応えることのできる成績通知をめざします。

小学校 学校評価アンケート(教員)

NO.	質問	
1	学園小に入学させて良かった	4.7
2	学校は、学力向上を目指して努力している	4.7
3	先生の教え方は、くふうされていて、わかりやすい	4.6
4	子どもたちは、まじめに授業を受けている	4.3
5	学園小の行事は楽しい	4
6	学園小の「学校のきまり」は、いいきまりだ	4.4
7	先生は、きまりやマナーについてきびしい	3.9
8	子どもたちは、きまりやマナーを守っている	3.7
9	子どもたちは、児童会活動をがんばっている	4.4
10	わが子は、学校で友だちと、うまくいっていると思う	4.3
11	先生たちと子どもたちとは、うまくいっていると思う	4.5
12	学校は、けんかやいじめがあったら、すぐに対応してくれる	4.7
13	制服やランドセル、体操服は、よいデザインだ	4.2
14	学園での習い事やスクールは充実している	4.6
15	学校の施設設備は、充実している	3.2
16	学校の美化は、行き届いている	3.9
17	成績や生活状況の通知は行き届いている	4.2

<注> 評点は5段階評価の平均点で表記。